

令和3年度 松戸市陸上競技記録会長距離大会開催要項

2021松戸市長距離(MLD)グランプリシリーズ 全5回

* 競技会開始までに、国・自治体の感染症に関する発令他がなされた場合、主催者は予告なしに競技会の中止・実施要項を変更します。

* 本競技会は感染症防止対策として「無観客競技会」として開催し、競技場入場者は競技会関係者だけとします。

* 競技場の3密回避のため、競技者は参加競技開始約2時間前到来場、終了後速やかに退場帰宅をお願いします。

- 1、主催 : 松戸市陸上競技協会
- 2、後援 : (一財)千葉陸上競技協会、(一財)松戸市スポーツ協会
- 3、主管 : 松戸市陸上競技協会、MLDGP実行委員会 松戸市陸協理事及び市内中学・高校・団体指導者で編成
- 4、日時 :

競技会名	期日
第211回松戸市陸上競技記録会 第1回長距離大会MLD①	令和3年11月27日(土) 14:00～
第212回松戸市陸上競技記録会 第2回長距離大会MLD②	令和3年12月18・19日(土・日) 9:30～
第213回松戸市陸上競技記録会 第3回長距離大会MLD③	令和4年1月29日(土) 9:30～
第214回松戸市陸上競技記録会 第4回長距離大会MLD④	令和4年2月26日(土) 9:30～
第215回松戸市陸上競技記録会 第5回長距離大会MLD⑤	令和4年3月26日(土) 9:30～

要注意、* 第212回松戸市陸上競技記録会は、別記要項実施。2021松戸市長距離(MLD)グランプリシリーズ②に含める。

- 5、会場 : 松戸運動公園陸上競技場、松戸市上本郷4434

6、種別と種目:

- ①: 共通男・女子は、一般大学・高校・中学の種別全ての共通種目とする。
 共通男子: 共通3000m、共通5000m、共通10000m、(ただし中学生は10000mに出場できない)
 共通女子: 共通1500m、共通3000m、共通5000m、(ただし中学生は5000mに出場できない)
- ②: 5回全ての競技会は、同じ種別・種目で開催。
- ③: 申込登録者は、A: 一般大学、B: 高校、C: 中学の部門登録を明記する。
- ④: 競技は全て(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び本競技会申し合わせ事項により実施。
- ⑤: 競技組編成は原則全て今年度PB(公認自己ベスト)記録順で編成する。

7、参加申込資格:

- ①: 松戸市内在住・在勤・在学(中学以上)者であること。もしくは松戸市内小学・中学・高校・大学出身または帰省地が松戸市内であること。
 出身(松戸市内学校名)または帰省地該当者は、申込ファイル該当項目に記載すること。
- ②: 全ての参加申込者は、今年度(公財)日本陸連登録者であること。(登録団体名を明記すること)
- ③: 中学・高校在学及び未成年の申込み者は、保護者及び所属長(団体責任者)の参加承諾を得ていること。
- ④: 松戸市陸上競技協会の参加申込承認団体・個人。

8、参加制限:

- ①: すべて一人一日1種目とする。ペースメーカー(レースペースリーダー、ラビットランナー等)の競技参加は認めません。
 団体の種目別参加人数制限はありません。
- ②: 中学生について、男子の共通男子10000m種目、女子の共通女子5000m種目への申込は認められません。(競技体力上の健康を考慮)
- ③: 中学生の共通男子5000m・共通女子3000mの申込は、原則として県通信・県総体・県新人・県駅伝大会の出場者。(競技体力上の健康を考慮)

9、申込方法:

- ①: 本競技会申込み専用ファイルを松戸市陸上競技協会HPよりダウンロードし、必要事項を入力したファイルを下記(4)に添付送信。
 下記(11)申込締切日翌日にHPに受付リストをアップするので必ず確認。もし受付リストにない場合早急に連絡・申込ファイル添付送信。
- ②: 競技会当日受付に所属団体長印(一般個人は責任者印)を押印した一覧表を提出、及び「振替払込請求書兼受領証」を提示。

- 10、参加費 : 一人1種目につき、一般・大学生は1100円(感染防止対策費・アスリートビブス代を含む)、中学・高校は600円(感染防止対策費含)。

参加費は、締切日翌日のHPの受付リストに受付完了確認をし、指定された口座に競技会前々日までに振込納入する。

「振替払込請求書兼受領証」を、競技会参加申込領収書として代替します。

代表の方は「振替払込請求書兼受領証」を、競技会当日団体受付で一覧表と一緒にご提示してください。

11、参加申込期間:

	期日	参加申込期間
第211回松戸市陸上競技記録会 第1回長距離大会MLD①	令和3年11月27日(土)	11月12日(金)～11月18日(木)
第212回松戸市陸上競技記録会 第2回長距離大会MLD②	令和3年12月18・19日(土・日)	11月26日(金)～12月2日(木)
第213回松戸市陸上競技記録会 第3回長距離大会MLD③	令和4年1月29日(土)	1月14日(金)～1月20日(木)
第214回松戸市陸上競技記録会 第4回長距離大会MLD④	令和4年2月26日(土)	2月11日(金)～2月17日(木)
第215回松戸市陸上競技記録会 第5回長距離大会MLD⑤	令和4年3月26日(土)	3月11日(金)～3月17日(木)

12、申 込 先：

- ①：松戸市陸上競技協会の参加申込アドレスへ、入力済みのファイルを添付送信。(アドレス entry@mrk-tandf.jp)
なお、下記の「松戸市陸上競技協会 競技会参加申込に関する事項」を承諾したものとします。
「①個人情報の取り扱い、②競技結果(記録)等の取り扱い、③肖像権に関する取り扱い、④その他」
- ②：受付返信はありません。受付けた参加団体(個人)一覧を、申込締切日翌日に松戸市陸上競技協会HPに掲載するので、必ず確認してください。
- ③：申し込み送付したが参加団体(個人)一覧に、表示されていない場合早急に下記14、⑨へ連絡して下さい。

13、記録・表彰：

- ①：競技記録については、(公財)日本陸上競技連盟に公認申請致します。全種目記録上位8名は、公認記録証を授与します。
- ②：MLD全5回終了後、原則5回の全参加者を対象とし、部門別最優秀競技者を表彰する。
【男子部門】 A:一般・大学10000m、B:高校5000m、C:中学3000m、
【女子部門】 A:一般・大学5000m、B:高校3000m、C:中学1500m、
表彰はトロフィー・賞状・副賞
- ③：MLDグランプリシリーズ部門別最優秀競技者選考方法
共通種目では、その回の各部門(一般大学・高校・中学)に分けて総合順位をポイントとする。
(1位→8ポイント、2位→7ポイント、3位→6ポイント・・・累積ポイントの種目は以下の通り)
【男子部門】 A:一般・大学10000m、B:高校5000m、C:中学3000m、
【女子部門】 A:一般・大学5000m、B:高校3000m、C:中学1500m、
各ラウンドでの順位獲得ポイント合計で決定。同ポイントの場合、競技記録の内容によりMLDGP実行委員会が選考協議決定する。
部門外種目での入賞獲得ポイントは、原則加算しないものとする。
なお、各部門の登録者(中学・高校)が距離の長い種目での上位記録は、MLDGP実行委員会が選考協議する。
一般・大学登録者の男子5000m・3000m、女子3000m・1500mの上位記録は、上記同様MLDGP実行委員会が選考協議する。

14、備 考：

- ①：不正スタートは、一度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格とする。
- ②：競技継続打ち切り設定はありませんが、レース圏外と審判長が判断した場合、競技継続停止を指示することがあります。
- ③：健康診断の受診・スポーツ傷害保険の加入が望ましい。競技中に発生した事故等は、主催者側で応急処置は行なうが、以後の責任は負わない。
- ⑤：参加団体の指導者等は競技役員になって頂き競技運営にご協力下さい。なお競技役員の氏名、審判の希望部署は『申込一覧表』にご記入下さい。
- ⑥：アスリートビブス・腰ナンバーカード
【大学・一般】主催者割振り配布アスリートビブスを使用する。エントリー2回目からはMLD前回配布のアスリートビブスを使用する。
【高校生】県高体連登録番号アスリートビブス、【中学生】県中体連登録番号アスリートビブス
全ての参加者の腰ナンバーカードは、招集所で配付し競技終了後各自で持ち帰る。
- ⑦：シューズ・スパイクピン等の規定は、(公財)日本陸上競技連盟競技規則のとおりとする。
- ⑧：競技順序・注意事項等はプロ編終了後、松戸陸協HPに掲載予定です。参加申込人数によっては、競技開始時間が若干変更になる場合があります。
- ⑨：問い合わせ先 松戸市陸上競技協会 養津 潤 090-7018-3354

15、感染症対策：感染症対策各事項について

- 競技会に関する全ての方は、毎日の検温(0.1℃単位)の実施。体調がよくない場合(当日朝で37.5℃以上の発熱・咳・咽頭痛等の症状がある)、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、過去14日以内に入国制限及び入国後の観察期間を必要とされている国や地域への渡航または当該在住者との濃厚接触があった場合等は、感染防止のために競技会へのご参加を許可できない場合があります。
- ①：当日の競技場入場者は、全ての方が「JAAF体調管理チェックシート」に記入し、御提出ください。
このチェックシートを提出された方には、競技場入場許可標識票を配布するので装着してください。
及び、終了後2週間「JAAF体調管理チェックシート」にご記入ください。
 - ②：競技場入場者は全て、3密回避に努めて必ずマスクを着用すること。競技者は競技中以外常にマスクを着用。
 - ③：競技場入場者は全て、自身の排出した廃棄物(ゴミなど)は、全て自身で持ち帰ることを原則とします。
 - ④：適宜、競技者・競技役員の活動範囲を区切り、動線を設定。競技場内での「手洗い・手指の消毒・洗顔」を実施し、感染症防止に努めます。
 - ⑤：競技会開始一週間前・競技会当日・競技会終了後二週間、体調管理を徹底し、競技会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合は最寄りの保健所・医師等報告・相談後必ず競技会主催者に連絡すること。
 - ⑥：大会主催者の免責事項：
主催者は万全の対策を期すが、万が一感染してしまったとしても、競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任を負うことはできない。